きょなん

町報 第339号

発行：鋸南町役場
〒299-21
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月1回

10
1996

安房郡市・市町村長会議　沼田知事が来町

佐久間地区で防災訓練を実施

長寿者に記念品を贈呈

10月13日～19日　行政相談週間



稲刈り（佐久間小学校）

長寿者に記念品を贈呈

現在、町内には80歳以上のお年寄りは794人、うち90歳以上は95人おり、100歳を越す方は2人となっています。最高齢者は、黒川せんさん（104歳）です。

今年も9月5日・11日の両日、敬老の日の記念行事として、富永町長が町内の90歳以上の長寿者を訪問して記念品の贈呈を行いました。また、80歳以上の方には、民生委員の方々が各家庭を回って記念品を配付しました。



安房郡内で最高齢となった黒川せんさん（104歳）

90歳以上の方々（敬称略）9月1日現在

黒川せん	104歳	内宿	榎本きぬ	92歳	大六	福本金治	91歳	内宿	
吉田滝蔵	100歳	本郷	成合千穎	92歳	上佐久間	山中とき	91歳	仁浜	
小林イシ	98歳	中原	池田いわ	92歳	中佐久間	和田しの	91歳	岩井袋	
大胡とみ	98歳	大帷子上	山岸重代司	92歳	両向	大野吉太郎	90歳	本郷浜	
田村マツ	98歳	岩井袋	吉田げん	92歳	本郷	小早川つや	90歳	中道台	
中山はな	97歳	中佐久間	杉本ふさ	92歳	田町	水島みつ	90歳	中道台	
大胡千代	96歳	奥山	舟賓松次郎	92歳	田町	川崎一郎	90歳	芝台	
川崎まつ	95歳	中道台	関庄治	92歳	竜島	藤井ちよ	90歳	元名	
村上まき	95歳	中道台	福坂喜一郎	92歳	竜島	山口志ん	90歳	元名	
柴本かね	95歳	竜島	松山ひて	92歳	竜島	小瀧ちよ	90歳	元名	
長谷川さだ	94歳	本郷浜	久保田佐五兵衛	92歳	竜島	笹生竹松	90歳	吉浜	
真田はる	94歳	中道台	渡タツ	92歳	仁浜	中村保	90歳	吉浜	
新堀トメ	94歳	中原	山本せん	92歳	岩井袋	斎藤庄五郎	90歳	大六	
三浦たけ	94歳	中原	昼田政一	91歳	中道台	金木作藏	90歳	市井原	
山崎毅一	94歳	元名	内田光太郎	91歳	中道台	金木彰	90歳	横根	
山田ゆき	94歳	大崩	井関清松	91歳	本郷上	串田實	90歳	横根	
金木のぶ	94歳	中佐久間	松川さよ	91歳	本郷上	黒川茂	90歳	向	
重田いい	94歳	本郷	藤平みね	91歳	元名	川崎ロク	90歳	向	
前田玄	94歳	竜島	岩崎みつ	91歳	元名	地引千代	90歳	向	
西里ナミ子	94歳	竜島	笹生みや	91歳	吉浜	岩崎美芳	90歳	向	
鈴木初子	93歳	中道台	笹生よし	91歳	吉浜	吉田いつ	90歳	本郷	
羽鳥やす	93歳	中道台	石井ミサ	91歳	大崩	川名よね	90歳	田町	
川崎きく	93歳	中原	石塚光	91歳	奥山	後藤隆範	90歳	竜島	
笹生甚之助	93歳	吉浜	平嶋良雄	91歳	上佐久間	鈴木善次	90歳	竜島	
川名えい	93歳	本郷上	成合千代	91歳	上佐久間	福本よし	90歳	内宿	
岩本はな	93歳	町	須藤甚藏	91歳	竜島				
菊間かね	93歳	竜島	宮地元義	91歳	竜島				
池谷中次	93歳	竜島	鈴木千代	91歳	田町				
能重はな	93歳	田町	醍醐とく	91歳	田町				
馬賀辰男	93歳	本郷	福原金治	91歳	本郷				
宇原はな	93歳	両向	中山八千代	91歳	中佐久間				
中山こう	93歳	中佐久間	斎藤忠治	91歳	中佐久間				
大胡わか	93歳	奥山	安田勝雄	91歳	上佐久間				
川崎つる	92歳	本郷浜	吉野よし	91歳	町				



吉田滝蔵さん（100歳）と妻いつさん（90）

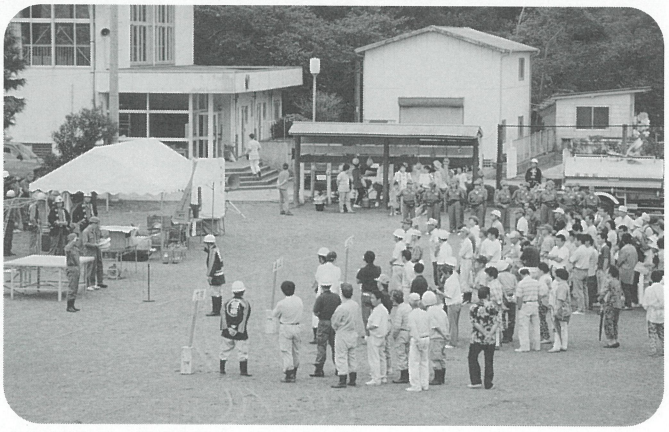
大地震に備えて 防災訓練を実施

●9月1日
佐久間地区

「防災の日」の９月１日、佐久間地区住民を対象として大地震を想定した防災訓練が実施されました。最近、防災訓練は、保田・勝山地区で交互に開催されていたため、佐久間地区を会場に防災訓練が行われるのは、鋸南町合併以来初めてのことです。

当日は、まず午前９時の地震発生のサイレンを合図に、地区住民はあらかじめ地区ごとに指定された避難所に避難。この訓練終了後、順次防災訓練の会場となる佐久間小学校校庭に向かいました。小学校前では、館山警察署勝山交番所員、館山交通安全協会佐久間支部の指導員の方々が交通整理にあたり、朝から小雨もぱらつく空模様のなか、400名を越す住民の皆さんが集合しました。

この後、館山消防署鋸南分署職員と町消防団の女性団員の指導により救急救護訓練に入りました。訓練は、まず呼吸と心臓がともに停止した負傷者に人工呼吸と心臓マッサージを施す心肺蘇生訓練(写真①)と各部の傷口からの出血を三角巾を使用して止血する応急処置訓練(写真②)を行い,続いて家庭でのテンプラ油による出火を想定して、家庭用の消火器を使用して火災になる前に消し止める初期消火訓練(写真③)が行われました。参加した住民の方は、ほとんどの皆さんが初めての体験だということもあり、最初は緊張したおもむきでしたが、係員から指導を受けるうち、笑いもこぼれるようになり、楽しい雰囲気のうちに訓練を終えました。また、ＮＴＴの協力により、災害に影響されない衛星回線を利用した災害非常通報の実演も行われ、参加者は普段目にすることのないハイテク通信を興味深げに見入っていました。この他には、炊き出し訓練も行われ、最後に地元第２分団消防団員による実践消火訓練(写真④)を行い、全ての日程を終了しました。


佐久間小校庭に集合した住民の皆さん









沼田知事内房地域を視察



市町村長会議であいさつする沼田知事

安房郡市・市町村長会議が９月２日開催され、沼田知事が鋸南町を皮切りに白浜町までの６市町村を視察しました。この会議は、毎年、安房郡市広域市町村事務組合の主催により、隔年ごとに会場を内房地区と外房地区に変更して開催しており、特に一昨年からは、直接現場を見ながら各市町村長が現状を説明する視察型の会議となっています。本年は、内房地区の開催ということで、郡内の市町村長全員が鋸南町立中央公民館に集合、オブザーバーとして出席した４県議会議員とともに玄関ロビーで知事を出迎えました。県からは、随行として総務・土木部長、秘書・地方課長及び地元出先機関代表が同行。到着後すぐに昼食をとり会議に入りました。会議では、まず主催者を代表してあいさつに立った庄司館山市長が、南房総の発展への配慮を要請。続いてこれに答えるかたちで沼田知事が県政の現状を報告、より良い県政への市町村長の協力を要望しました。この後、全員バスに乗車、鋸南－富山－富浦－三芳－館山－白浜のコースで各事業現場を車中から視察しました。

知事が内房地区の視察を行う場合、鋸南町が玄関口ということもあって、中央公民館で昼食をとってから会議に入ります。この昼食に腕を振るうのが鋸南町食生活改善協議会（井高会長）の皆さんで、毎回、地元でとれた魚と野菜を素材にして栄養のバランスがとれた昼食で知事を歓待しています。今回は①ムツの煮物②野菜のうま煮③ナスの素揚げ④キュウリの酢の物⑤浅漬け⑥鯛の潮汁⑦デザート（梨）の懐石風７品と鋸山の湧き水で炊いた取れたての新米のご飯でおもてなししました。


鋸南町食生活改善協議会の皆さん



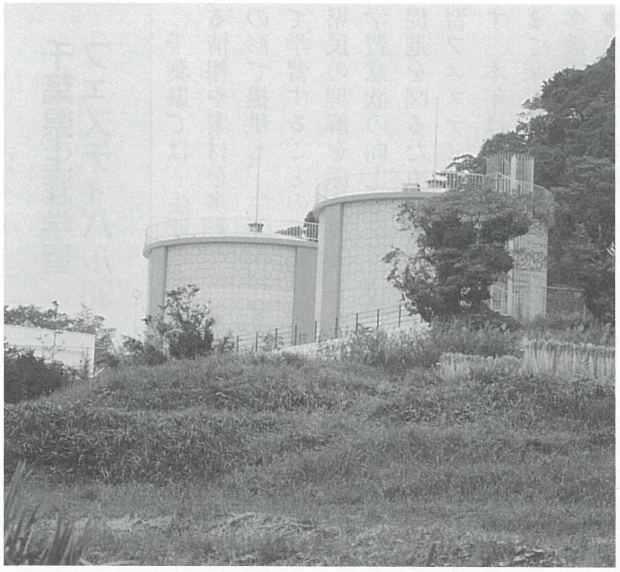
監査委員に浪川氏

９月10日、開催された第４回鋸南町定例議会おいて、監査委員１名の選任について審議が行われ、任期満了を迎えた鳥海銀治氏に代わり、新たに浪川明氏（芝台）が選任されました。浪川氏は千葉銀行在職中は検査部検査役に席を置き、現在は町民生委員を務められています。

第１空挺団　降下訓練実施

第１空挺団（習志野駐屯地）によるパラシュート水上降下訓練が、８月28日、保田海岸で行われました。当日は曇天ながら風が穏やかで、計画どおりに試験降下の１名を手始めに、３名ずつ５回の訓練が行われ、16名の隊員が全員無事降下しました。今回の訓練には、高橋空挺団長も参加。団長自らが訓練に参加するのは前例がないとのことですが、第１回目に降下を行い見事に目標地点に着水しました。降下には、高度340m、速度130kmで進入してくる40人乗り最新型のＣＨ－47大型輸送ヘリコプターが使用され、訓練を重ねた隊員達が次々に開くパラシュートの花に、海岸に集まった住民もしばし見とれていました。




利根川から受水する横根湯沢配水場の配水池

利根川の水を給水開始

南房総地域の慢性的な水不足を解消するため、平成３年から開始された南房総広域水道用水供給事業の工事が順調に進み、10月１日から鋸南町でも利根川で取水された水が各家庭に給水されるようになりました。利根川で取水された水は、東金ダム、長柄ダム、大多喜浄水場を経由し、横根湯沢地先の配水場まで送水されてきます。配水場には、1,130ｔの貯水能力をもつ配水池が２基設置されており、本年度は日量844ｔを受水し、以後徐々に量を増やしていく予定です。町内への送水は、８月から大崩・奥山、鋸東地区、上佐久間地区と順次試験的に行われてきましたが、これで体制も整い本格給水に入ります。この受水により鋸山及び元名ダムの20万７千ｔの水だけに頼っていた鋸南町の上水道は、渇水時の水不足が解消され、安定供給が図られることになります。

鋸南中が全国空手大会で大健闘

鋸南中が、８月10・11日の両日、東大阪市立総合体育館で開催された第４回全国中学校空手道選手権大会出場し、ベスト４に勝ち進む健闘をみせました。鋸南中は、千葉県大会団体戦で優勝、町の中学校としては初めての全国大会への出場を果たしました。鋸南チームは、１回戦をシード、初戦となる２回戦では鹿児島代表の朝日中と対戦し２－１と快勝、続く３回戦で北海道代表の上磯中を２－１、更に４回戦で高知代表の高知中を２－１と下して順調に勝ち進み、準決勝へ駒を進めました。準決勝では、地元大阪代表で今大会優勝に輝いた春木中と対戦、惜しくも１－２で破れはしたものの、優秀団体賞を手にすることができました。監督、選手とも初出場でのこの成績に満足していました。



池田重雄監督（上段左２番目）池田勝コーチ（同３番目）、下段左から田村暖（両向）磯崎元弘（岩井袋）篠原準（元名）岡村勇（大帷子下）＝敬称略＝





鋸南病院でちぎり絵を展示中

鋸南病院待合室のふれあいギャラリーで、９月14日～10月20日の約１月間、ちぎり絵を展示しています。展示されている絵は、鋸南町ちぎり絵同好会（福山静江代表）13名の方の作で、大きさ題材ともに様々な26点が壁に展示されています。ちぎり絵は、ちぎった和紙にうすめた糊を付け、これを筆で台紙に貼って作りますが、年齢には関係なく誰でも楽しめるのが特徴です。このため同会の会員の平均年齢は70歳、86歳の会員も活動中ということです。このふれあいギャラリーは、ともする殺風景になりがちな病院の雰囲気を少しでも和ませ、リラックスした気分で待ち時間を過ごしてもらおうと始められたもので、今年１月にオープン、これまで地元写真家の写真展や水仙写真コンテスト出品作品などを展示してきました。作品の前でしばし足を止めて鑑賞する患者の姿に病院では、次回も楽しい企画をとはりきっています。

千葉県生涯学習フェスティバル'96

千葉県では、生涯学習に関する情報や素材を多彩なイベントの形で提供し、生涯学習を通じて学習することの意義について県民の理解を深めるとともに、学習意欲の向上や学習活動への促進を図るため、千葉県生涯学習フェスティバル96を開催します。本年は、特に子供から大人まで楽しみながら学べる行事を多数用意しました。

◆開催日・会場
11月9日（土）～10日（日）
幕張メッセ国際会議場（入場無料）

◆おもな行事
①平岩弓枝トークショー
②しあわせコンサート……全国初少年少女だけの「千葉県少年少女オーケストラ」ほか、全国大会優秀賞の小・中・高等学校の演奏。
③生涯学習ボランティアフェスティバル……外国人によるフォーラムと子供たちの体験談発表。
④ダンス教室……ジャズダンス、リズムダンス、フラダンス等の体験レッスン
⑤千葉県産業教育フェア、盲・聾・養護学校フェア……職業高校、盲聾養護学校の紹介と生産物の展示即売

その他、郷土料理教室、園芸講座、英検2次面接モデルレッスン、読み聞かせ、人形劇、うぐいす笛、大根鉄砲作りと的あて、コミュニケーションゲーム、ガリバーシャボン玉作り、超低温実験、ミニ漢字検定、茶華道展、放送大学紹介、シーボルト貴重書展示、生涯大学校作品展示、生涯学習センター紹介、マナビランド4駆大会、スーパーマリオのふわふわ（エアーテント）など多数のイベントが実施されます。

◆詳しいお問い合わせは
教育庁生涯学習部振興課事業班
☎043―223―4073

千葉県最低賃金が改正されます
―平成8年10月1日から―

千葉県内のすべての使用者及び労働者（パート・アルバイト等も含む）に適用される千葉県最低賃金が、次のように改定されます。使用者は、この賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。仮に、この額より低い賃金を定めていても、それは法律により無効とされ、最低賃金と同額の定めをしたものとみなされます。

日　額　5,080円（4,977円）
時間額　635円（623円）
※カッコ内は従来の額

ただし最低賃金には次のものは含まれません。
▷精皆勤手当・通勤手当・家族手当
▷所定外給与（時間外・休日出勤・深夜勤務）
▷賞与（1ヵ月を越える期間毎に支払われるもの）

なお、「千葉県最低賃金」の外に定められている産業別最低賃金が適用される場合がありますのでご注意ください。また、使用者が労働基準局長の許可を受けることにより、個別に最低賃金の適用除外がみとめられる場合があります。

※最低賃金についての詳しいお問い合わせは
千葉労働基準局賃金課（☎043-221-4311）
館山労働基準監督署　（☎22－0194）まで
お気軽にご利用ください
24時間テレホンサービス（☎043-221-4700）

平成8年度危険物取扱者試験

危険物取扱者試験

◆試験日
平成8年12月8日（日）

◆会　場
千葉県立館山高等学校

◆試験の種類及び受験料
甲種　5、000円
乙種　3、400円
丙種　2、700円

試験のための受験者講習会

受験に必要な知識、物理化学、法令等を説明します。

◆講習日
平成8年11月7日（木）

◆会　場　安房教育会館

◆受講料
5、900円（テキスト代含む）

◆受験資格
甲種危険物取扱者試験受験者のみ有り。

◆受付期間
10月7日（月）～11日（金）

◆受付場所
安房郡市消防本部・鴨川消防署・千倉分署・鋸南分署（願書は受付場所で配付する）

◆問合わせ先
安房郡市消防本部予防課
☎22―2233（内線23・24）

サラリーマンの配偶者のあなた！

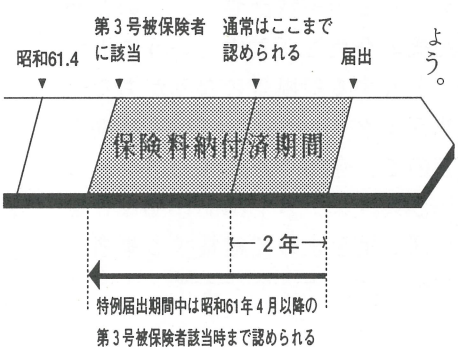
忘れている国民年金の第3号被保険者の特例届出を！

会社や役所に勤めている人に扶養されている配偶者は、届出をすることにより国民年金の第3号被保険者となります。

しかし、この届出が遅れると、最近の2年間以前の期間は保険料未納期間となってしまいます。

今まで届出を忘れていたり、遅れて届出したことのある方は、「特例届出」をすることにより、昭和61年4月以降の第3号被保険者の未納期間はすべて保険料納付期間として認められます。

特例届出は、平成9年3月までと期間が限られていますので、急いで届出をしておきましょう。



千葉県リサイクルの日 県民運動の実施

10月はリサイクル月間です

27日は「千葉県リサイクルの日」にちなんで、ごみのリサイクルについて考え、行動する日です。

県民1人が1日に出すゴミの量は、約1キログラム。ゴミにする前に、リサイクルを心がけてください。

▽新聞、雑誌、カン、ビンなど、資源となるものを捨てていませんか。

▽ゴミの分別や資源回収にご協力ください。

▽再生品を積極的に利用しましょう。また、同時に千葉県ゴミ減量化推進県民会議が中心となり「包装ゴミの減量キャンペーン」を実施しています。

▽買い物には、買い物袋持参し、レジ袋や過剰な包装は辞退しましょう。

▽簡易包装に協力し、ゴミを減らしましょう。

鋸南町では、小学校単位で廃品回収などのリサイクル運動に協力しています。

リサイクルに関するお問い合わせは、役場環境衛生課まで☎55―2111（内線143）

仕事場と家庭を考えるセミナー

～育児・介護休業制度の充実のために～

10月は、仕事と家庭を考える月間です。現在、一定の範囲の労働者は、育児休業をすることが権利として認められています。また昨年6月に「育児・介護休業法」が成立し、平成11年4月からは、介護休業が権利として認められることになります。このため、月間行事として下記のとおりセミナーを開催しますので、ぜひご参加ください。

日　時　10月21日（月）13：30～16：00
会　場　ホテルニューツカモト（千葉市中央区千葉港）
内　容　①講演　「介護・育児の社会的な支援システムの充実と労使の課題」
　　講師　関西学院大学経済学部教授　大谷　強先生
　②育児・介護休業法の説明
　③両立支援関係助成金等の説明
申込先　（財）21世紀職業財団千葉事務所
　☎043（225）2295
締切り　平成8年10月14日（月）

移動暴力相談所の開設

千葉県暴力団追放県民会議では、暴力団に関する相談を常時実施していますが、遠隔地の方の利便を図るため、次のとおり移動暴力相談所を開設します。

◆期　日
平成8年10月16日（水）

◆時　間
午前10時から午後4時まで

◆場　所
安房支庁（館山市北条402－1）

◆相談への対応
(1)相談員は、会の常勤相談委員及び民間委嘱の暴力相談委員を派遣し、必要により所轄警察署の協力を要請します。
(2)対応は、懇切を旨とし、相談者の立場になって納得のいくよう助言、指導いたします。
(3)相談内容によっては、警察への通報、相談者の希望により弁護士の紹介、訴訟費用等の無利子貸出し、保護機器の貸出し、その他指導等の措置を行います。

◆詳しいお問い合わせは
千葉市中央区中央4―13―7
千葉県酒造会館内
(財)千葉県暴力団追放県民会議
☎043―254（ついにこよー）―8930（やくざぜろ）
フリーダイヤル
☎0120―089354（おーやくざごよー）

行政相談週間

10月13日(日)～10月19日(土)

この週間は、行政相談について、広く国民の理解を深め、その利用を一層促進するために設けられたものです。

週間行事の一環として、鋸南町においても行政相談所が開設され、行政相談委員などが相談に応じます。

この行政相談所は、行政に関する苦情や要望の受け付け、その解決や促進を図ることを目的としています。例えば登記、税金、道路といった役場の仕事やJR、NTTなどの特殊法人の仕事について「事務処理が遅すぎる」「こうして欲しい」「対応が不親切である」などといったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談は、無料で秘密は厳守されます。申し出は、口頭、電話、手紙などどんな方法でも結構です。もし、関連する書類、図面などがありましたらご持参ください。

行政相談所
◆10月15日（火）
役場2階小会議室10時～15時
◆10月16日（水）
老人福祉センター10時～12時
保田支所13時～15時

なお、行政相談委員は、行政相談週間以外でも日常的に相談を受け付けておりますので、いつでもご利用ください。

鋸南町行政委員　松岡正和
鋸南町勝山422　☎55―0059

詳しくは、鋸南町総務課まで☎55―2111（内線222）

自動車点検整備推進運動

9月1日～10月31日

運輸省では、警察庁、総務庁環境庁の支援を受け、平成8年9月1日から10月31日までの2ヶ月間、全国的に自動車点検整備推進運動を実施しています。

この運動では、自動車使用者の保守管理意識を高揚し、点検整備を励行することによって自動車の安全確保、公害の防止を図ることを目的としたものです。自動車ユーザーをはじめとする皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

青少年海外派遣事業 体験レポート

3年目を迎えた青少年海外派遣事業。今年も町内から選ばれた5人の高校生がイギリスへ派遣されました。一行は7月25日～8月8日の15日間、イングランドやスコットランドを視察エディンバラではホームステイを経験しました。



最高の夏

君津商業高2年　川名　真澄

ロンドンのヒースロー空港に着いたとき、私はイギリスにいる気がしなかった。2階建てバス、タクシー、きれいな街並、宿舎へ向かうバスの中から外の景色を見て、やっと実感が湧いてきた。しかし、この日は12時間も飛行機に乗っていて、疲れていたので早く寝てしまった。

あっという間にロンドンでの2日間が過ぎ、いよいよホームステイする日が来た。キングス・クロス駅から約4時間半、エディンバラに着きバスで各家庭に向かった。ホームステイで一番不安だったのは、相手の言っていることが理解できるだろうか？言いたいことがうまく伝わるだろうか？ということだった。もちろんこの研修で一番楽しみにしていたのはホームステイだったけど、不安に思う気持ちの方が大きかった。でも、そんな不安はすぐに無くなった。私が理解できないときは繰り返して言ってくれたり、やさしい単語に言いなおしてくれたりした。ホストファミリーの方は、本当に優しくておもしろい人だった。特にお父さんのエディーは、「大問題」と日本語で言って笑わせてくれた。ジャパンナイトの時も梅干しに挑戦し、食べた後「すごく甘い」と冗談を言っていた。また、ホストファミリーは自分たちの住んでいるエディンバラを誇りに思っていた。イギリスといったらロンドンと勝手に決めつけていた私はとても恥ずかしくなった。

エディンバラの人も親切だった。道に迷った時にバスの運転手に聞いたら、誰も乗っていなかったので「Ｊｕｓｔ ｙｏｕ」と言って、いつも降りるバス停まで乗せてくれた。この人がいなかったら、私は一生帰れなかったかもしれない。もう一度会ってお礼を言いたい。

そして、1週間が経ちついに別れの時が来た。短い1週間だったけど、一緒に同じ時を過ごせてよかった。玄関では、涙が出そうなのを我慢して笑って手を振った。今度イギリスに来たら絶対にホストファミリーに会いに来ると心の中で誓った。

最後に、イギリスへ行かせてくれた両親、お世話になった人たち、そして、24人の仲間、リーダー本当にありがとう。今までで最高の夏だった。一生忘れないよ。またいつか会おうね。

僕とイギリス

安房高2年　生貝　直之

イギリスという国は、僕の予想をはるかに越えている素晴らしい国でした。立ち並ぶ家々は、石でできたスケールの大きい建物が多く見受けられ、昔の街並がそのまま残っており、いろいろな店や銀行などに今も使用し続けられていました。そして、僕が驚いたものは街のいたるところにある石像の力強さと脈動感でした。これらのスケールの大きさというと日本ではあまりみることの出来ないものだと思います。高層ビルでは、感じることはできません。

ロンドンは、今までに聞いたことのある地名が不思議なくらい多い土地でした。この街は、どこへ行っても世界的に有名な所なのだということを実感しました。とくにバッキンガム宮殿の素晴らしさと、そこにいる各国からの見物人の多さに一番驚きました。公園にしても日本には無い広さのものがいくつもありました。そこに住む人々は、とても容姿のスマートな人達ばかりでうらやましかったです。

エディンバラでのホームステイの6日間と英語講習の5日間ではスコットランドの人々の温かさにふれることが出来ました。僕のホームステイ先はステュワートさんの家で、おばあさんの一人暮らしのようでした。ママ（ステュワートさん）は僕達の好きな物や嫌いな物を聞いて、とてもおいしい料理を作ってくれました。夜になると、積極的に友だちの写真や資料やお土産などで日本の文化を説明しました。ママとは6日間の短い間でしたが、僕のことをベンジーと呼んでくれて、まるで子どもの様にふれあってくれました。最後の朝に再会を誓って別れる時には涙がこぼれそうでした。またいつかママに必ず会いに行きたいと思っています。

バジルパターソン大学での英語講習は、まずクラス別けのペーパーテストを受けました。中学、高校では英語の読み書きを中心に学んできたので、このペーパーテストはよく理解することができました。クラスの人達（各国の留学生）の会話はとても上手く、僕は先生の言っている事さえも理解できず、クラスのみんなに迷惑をかけてしまいました。でもみんなに質問すれば、身振り手振りをまじえて僕が分かるまで教えてくれました。言葉というものは他の人とコミュニケーションをする為にあるので書くことよりも話すこと、読むことよりも聞くことの方が重要だということが分かりました。ここでの学習は、僕の英語に対する考え方を変えてくれました。おかげで、英語がとても好きになりました。

この15日間のイギリス派遣が僕にくれたものは、とても多く貴重なものです。この体験から得たものを僕のこれからの人生に活かしていきたいと思っています。

終わりに、今回僕にイギリス海外派遣の機会を与えてくれた町の皆さんをはじめ多くの方々に心から御礼申し上げます。

文芸

短歌



法事控へ心くばりのにちにちを木犀の香に立たず花終ふ　高浜フミ

手術せし両膝を撫で一日の命尊くわが振りかへる　塚越君子

伸びのびて窓をかくしし海紅豆紅の花咲く空家の庭に　富永斐子

曇り日を吹きあれて午後風なぎぬ雨降り出でて静かに暮るる　富永ふみ

耕せる地にぴったりと植ゑ終へぬ馬鈴薯畑の風の冷たし　中村ひろ子

亡き友の夫に撮られつつ華やけき君存さぬを互みに触れず　中村玲子

脱穀を終へし夕べをねぎらひて子は帰りたり離れ住む地へ　中山弘子

花を見しひと日の旅の帰り路をわが住む街のあかり煌めく　福原美子

歌集よむ窓近く鳴く雨蛙の青き背の色思ひ灯を消す　三富　彰

パチパチと音立て燃ゆる迎え火に親子でかけるみそはぎの水　川名富枝

モニター

10名の消費生活モニターが調べた町内の物価とその感想を掲載しました。

「実りの秋に思うこと」

実りの秋を迎え、新米も出まわり始め、食が進む季節となりました。カレンダーを見ると敬老の日、秋分の日と連休が続き、行楽にも最適の季節です。主婦にとって一番気になるのは家族の健康。特に献立の栄養のバランスが肝心です。そう思いながらお店の品々を見ていると買い物にも熱が入ってきます。家族の健康があってこそ、日々の生活が楽しい思い出に変わるのです。

（保田地区モニター）

9月の小売価格

区分	規格・量目	8年9月平均価格	売られている価格
きゃべつ	1個	132円	48～178円
たまねぎ	1kg	183円	138～200円
きゅうり	3本	138円	60～198円
ほうれん草	1束	207円	120～300円
ナシ	四季の果物(秋)	373円	117～680円
豚肉	小間切 100g	97円	78～118円
鳥肉	もも肉 100g	94円	75～138円
鶏卵	Mサイズ10個入 1パック	166円	148～218円
塩さけ	2枚	262円	198～360円
もめん豆腐	普通品 1丁	95円	88～100円
食パン	普通品 1斤	167円	140～200円
牛乳	紙パック 1ℓ	195円	178～240円
サラダ油	普通品ポリ容器 1500g	487円	398～580円
マーガリン	普通品 225g	190円	138～288円
マヨネーズ	普通品 500g	297円	248～345円
みそ	普通品 1kg	316円	178～458円
しょうゆ	普通品 1ℓ	263円	198～298円
砂糖	普通品 1kg	200円	178～218円
小麦粉	普通品 1kg	198円	168～218円
ティッシュペーパー	レギュラーサイズ400枚/200組 5箱	523円	348～598円

歳時記

「もみじ狩り」

日本は四季のはっきりした国。特に、秋の紅葉の美しさは「錦秋」という言葉がぴったりです。もみじとは、平絹を緋紅色に染めた〝もみ〟からきた言葉ともいわれています。もともとは、もみじはイロハカエデの別称のようですが、日本人はさくらもみじ、うるしもみじ、ぶどうもみじ、雑木もみじ、草もみじなどと言って、さまざまな形でもみじを愛してきました。

さて、もみじ狩りですが、もちろん、きのこ狩りやぶどう狩りと違って、もみじを狩り取るのでなく観賞するのです。もっとも昔は、もみじや桜の枝を手折ってかざしている絵などもあります。

もみじの宴は、奈良時代から花見、月見、雪見とともに宮廷や貴族に親しまれていました。源氏物語にも、もみじの宴の話が登場します。

能の曲目の「紅葉狩」は、戸隠山の鬼女が、もみじ狩りの酒宴を開いているところに平維茂が来かかるという話です。

江戸時代以降、もみじ狩りは庶民の楽しみにもなりました。最近では、紅葉の旅を楽しむ人も増えています。紅葉の時期は年によって違います。気象庁では〝紅葉の等期日線〟いわゆる紅葉前線を発表しています。各地気象台で決めた、観測用のカエデ（主としてイロハカエデ）の木の葉がほとんど紅葉した日が紅葉日です。

10月10日は「目の愛護デー」です。眼疾患の早期発見、治療、予防が大切です。休日には、もみじ狩りなどの野外活動で遠くを見て目をいたわりましょう。



連載　家庭教育　45

家庭は簡素に　社会は豊かに！　支え合って生きる社会を目指して

赤い羽根の募金始まる

十月になると　赤い羽根の共同募金が始まります。この運動は　一九四七年（昭和二二年）から社会福祉事業の発展を目的として　行われるようになりました。

それ以来　赤い羽根は共同募金のシンボルとして　人々の胸を飾ってきました。

毎年　集められた共同募金は車椅子やさまざまな介助器具になったり　或いは福祉施設の援助のために贈られたりして　少しずつですが　日本の社会福祉に貢献してきました。

高齢化がどんどん進む我が国では　高齢化対策を含めて　社会福祉事業の充実が急務になっています。

今　私達のまわりには　食べ物も衣料も十分にあり　豊かな生活ができるようになってきました。しかし　すべての人々が豊かな暮らしを保障されているのでしょうか。自分達の豊かな生活を感謝するとともに『豊かさ』とはなにか　私達は今の生活に甘んじていてよいのかを考えてみたいと思います。

家庭は簡素に

日本は戦後の貧しい物のない時代から　経済の発展にともなって徐々に物が溢れる時代になってきました。『倹約は美徳』の考えから　『消費は美徳』へと移り　何でも使い捨ての時代になってしまいました。

物を大切にしないということは『命』を軽んじることに通じます。物の豊かさと引き換えに『心の貧しさ』が　私達の周りをおおうようになりました。使い捨ては当然　あちらにもこちらにも『ゴミの山』を作り　その処理に頭を抱えることになりました。

そして　今『どこかおかしいのでは？』と　生活を見直そうという気運が生まれています。

それぞれのものが　十分に役立つように　すべての『命』の充実と成長とを願って　生活を足元から見直してみませんか？

セールとなるとあれもこれも買い込んで結局　箪笥にしまったままになっていたり　冷蔵庫に一杯詰め込んであっても　最後には捨ててしまったりすることが多いのではないでしょうか。

あるものの命を　十分に生かして　簡素に生活することが出来たら　どんなに素晴らしいでしょう。家庭生活の中で子ども達に　簡素な生活を楽しむことを身につけさせたいものです。

社会は豊かに

この地球上のどこかでは　食料がなく毎日毎日　何人もの子ども達が飢え死にしています。安心して憩うことの出来る家を失った人々が沢山います。

自分のことだけに目をむけて不平不満をつぶやいているのではなく　社会の出来事に関心を持てるようにしたいのです。

足元の小さなことから支え合い助け合って生きていきたいと思います。

そして　子ども達が地球の市民として世界の平和を願える人間に育って欲しいと思うのです。



健康通信

『慢性副鼻腔炎』

鼻の孔（鼻腔）の周囲の顔の骨の部分に四種類の空洞がありこれを『副鼻腔』といいそれぞれ狭い部分で鼻腔につながっています。副鼻腔炎はこの場所に起こる病気の総称で急性副鼻腔炎は風邪で鼻炎を起こしたときに同時に発症しほとんど自然に治りますが慢性副鼻腔炎になるとそうはいきません。慢性副鼻腔炎は鼻腔とつながる通路の狭窄や閉塞ににより副鼻腔内をきれいにする機能が働かなくなって次々と困ったことが起きる病気です。副鼻腔の中のごく細い短い毛（線毛）は鼻腔側になびいて老廃物を捨てています。けれども出入口が使えなくなると線毛の動きは止まり溜まった分泌物の中で細菌が増え粘膜が腫れたりむくんだりします。この状態が悪循環しているのが慢性副鼻腔炎です。原因は繰り返す鼻風邪や鼻アレルギーと考えられています。栄養状態の改善や抗生物質の普及また学校の身体検査等が功を奏して鼻から悪臭を放つ膿汁がでるタイプの人は確かに減っています。しかし鼻汁に色がついていないから軽症だとは言えません。むしろ大気汚染や室内環境の悪化や背景にアレルギーのある慢性副鼻腔炎は増加傾向です。鼻水が出る・鼻がつまる・頭が重い等の症状には注意が必要でしょう。

慢性副鼻腔炎はいわゆる持病ですから日常生活に支障がでないように上手につきあうくらいの気持ちが必要でしょう。以前は手術をしなければ治らないといわれていましたが最近は薬を上手に使った保存的治療法が進歩しています。慢性副鼻腔炎の予防策は慢性化しやすい条件を取り除く事です。タバコ・ハウスダスト（家のなかのホコリ）のためには空気清浄機を活用するとよいでしょう。ただし空気清浄機やエアコンのフィルターは放置するとカビやバイ菌の温床になりやすいのでマメに掃除をしましょう。免疫や鼻腔・副鼻腔の機能が未発達な十歳以下の子どもの慢性副鼻腔炎は大人のタイプと少し違います。しかし子どもも大人も予防の方法は同じです。

INFORMATION

１０月の乳幼児健診

期　日	事業名	対象児
10月25日（金）	乳児後期健診	平成7年12月から平成8年2月生まれの幼児

・会　場　鋸南町立中央公民館
・受付時間　午後１時30分から２時
・個人通知をします
・会場・日程等が変更になる事があります。

１０月の予防接種

期　日	事業名	接種回数	対象児	年齢上限
10月25日（金）	ポリオ	２回	平成８年５月迄に生まれた乳幼児	90か月
10月28日（月）	三種混合	１期４回	平成７年11月迄に生まれた乳幼児	

・受付時間　午後１時30分から２時
・持ち物　母子健康手帳、予防接種予診票
※1 予防接種を受ける前には『予防接種とこどもの健康』をよく読んでください。
※2 人数整理の都合上、対象者を割り振っていますが、満３ヵ月を過ぎて予防接種を早めに受けたい方は、ご連絡下さい。

健康相談

10月は総合検診実施月のため健康相談はお休みさせていただきます。

上記の健診・予防接種・相談のお問い合わせは
環境衛生課　☎５５－２１１１（内線143）へ

休日当番医

10月10日	館山病院	２２－１１２２
10月13日	富山町国保病院	５８－０３０１
10月20日	勝山病院	５５－２１３８
10月27日	亀田総合病院	04709－2－2211
11月３日	安房医師会病院	２２－２１７２
11月４日	富山町国保病院	５８－０３０１

鋸南病院休診　毎月第2・第4土曜（12日・26日）

相談日

◆心配ごと相談　15日（火）10時～15時　3階小会議室
◆ハローワーク（移動職安）　16日（水）10時～15時　1階相談室
◆明日の親学級　17日（木）10時～11時半　中央公民館
◆結婚相談　21日（月）10時～12時　3階小会議室
◆農業相談　25日（金）10時～12時　3階小会議室
◆子育て110番　毎週月曜日10時～17時　☎５５－４１５１
◆家庭教育相談　随　時10時～17時　☎５５－４１５１
◆町民110番　☎５５－０１１０

老人福祉センター休館日　☎５５－８８３０
10月／11日（金）・14日（日）・21日（月）・28日（月）
11月／３日（日）・４日（月）

移動図書館

（200冊の本を車に積んでお伺いします）
☆巡回日　11月６日（水）
☆貸出時間　午前９時～12時　老人センター
　午後１時～４時　鋸東コミュニティーセンター
☆貸出冊数　１人３冊まで
☆貸出期間　次回巡回日まで（12月４日）
☆詳しくは　中央公民館　☎５５－４１５１

B&G NEWS

水泳は、どんなにスポーツ音痴の人でもできるスポーツです。基本を覚えてしまえば（その方が楽に泳げます）自分の好きな時間にマイペースで行えます。

開館時間　10：00～21：00（※12：00～13：00、17：00～18：00は休憩）
使用料金　町内　小・中学生　100円　　町外　小・中学生　150円
　一　般　200円　　一　般　300円

●スイミングスクール 開催中！●　―月曜日は休館日です―

★選手コース（小学生～高校生）
火曜日　18：30～20：00
土曜日　13：30～15：30
（第2第4土曜は 9：30～11：30）

★アクア・ヘルスコース（30歳以上）
火曜日　14：00～15：00

★ウォーター・エアロビクス（高校生以上の男女）
火曜日　20：00～20：30

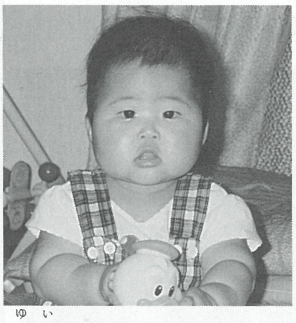
★初級・中級コース（小学生）
木曜日　19：00～20：15
土曜日　13：45～15：00
（第2第4土曜は 9：30～10：45）

★幼児コース（幼稚園児）
土曜日　15：15～16：15
（第2第4土曜は10：45～11：45）

★レディースコース（高校生以上）
金曜日　19：30～20：45

※開催期間及び料金等は、下記までお問い合わせください。
申込み・お問い合わせは　鋸南B&G海洋センター☎55－4411まで

わんぱく登場



優依（ゆい）ちゃん（９か月）
（能城　邦夫さん・第二子・田町）

８月号にいとこのたいちゃんが載ってたのでワタシも登場しました。今ドナルドダックの顔真似をしているところ。ちょっぴり太めはワタシのチャームポイントだけどもうすぐウオーキングでシエイプアップを始められると思うの。パパは腕に乗せて遊んでくれるけど重たいなんていわないよ。

資料館 歴史

黒船来航騒動記①

●連載56

防衛拠点は松竹梅

18世紀末頃から、日本近海にしばしば出没しだした異国船に対し、海防の強化を痛感した幕府は、文化七年（一八一〇）二月、奥州会津藩、白河藩に江戸湾防備を命じました。言うまでもなく、江戸湾は幕府所在地江戸を守る最重要地域であり、この防備に有力大名を配置したのは、これが最初で、会津藩は相模を、白河藩は安房、上総を担当することになりました。この時の白河藩主は松平定信。実は江戸湾防備の重要性をいち早く提唱したのは、この定信だったのです。

寛政の改革を実施した老中時代、寛政五年（一七九三）には定信自ら房総を巡見し、防備計画を練りましたが、同年、老中解任によりその計画は中断となりました。それから17年、今度は自らその計画を実践する立場となって房総にやって来たことになります。

白河藩は房総沿岸に三万石の替地を与えられ、鋸南では旗本領だった元名、本郷、吉浜、大帷子、小保田、横根、市井原、大崩、奥山の九ケ村が白河藩領となりました。

そして、房総沿岸の重要ポイントの洲崎（館山市）、百首（富津市）に大砲を備える台場を、白子（千倉町）に遠見番所を設け、前線指揮所の陣屋を波左間（館山市）に置き、これを松ケ岡と名付けました。そして縁起をかついで白子番所を梅ケ岡、百首陣屋を竹ケ岡と名付けたのです。富津市竹岡の地名はここから始まります。

定信の江戸湾防衛戦略

波左間の陣屋には常時五百人の家臣が駐留していたと言い、定信自身もしばしば状況検分に訪れています。また定信は、江戸湾に侵入した異国船を撃ち取る彼なりの戦術も立てていました。

沿岸領主はもちろん、在府の大名より人数を出して海岸を固め、白河、会津両家の船を押し出して退路を絶つ。もし上陸してきても、地理を知らない歩兵ゆえ、嶮岨な地へ追い詰め皆殺しにする。心にかけるほどのこともない。と豪語しています。

ところが、文政元年（一八一八）イギリス船ブラザース号が浦賀に来航、通商を求め浦賀奉行の拒絶にあって退去するという事件がありました。この時、相模沿岸防備にあたっていた会津藩は、ブラザース号が自分の陣屋前を通航するのを見落とし、白河藩に至っては、全く気づかず、浦賀奉行からの連絡で初めて事態を知る始末でした。以後、文政三年に会津藩が同六年に白河藩が、財政難などを理由に防備解任を幕府に願い出、その任を解かれました。ペリー来航の、まだ30年も前のことです。



現在の安房の海岸線

言葉の履歴書

「かかし」

「山田のなかの一本足のかかし、天気がよいのにみのかさ付けて…」と、小学唱歌に歌われた「かかし」は、秋の収穫を荒らす鳥や獣を近づけないために、わらや竹などで作って田に立てた人形。弓矢を持たせたり、「みの」や「かさ」を付けるなどして、人に見せかけた「おどし」の一種です。

「かかし」は漢字では「案山子」。「案山」は机のように上が平らな低い山のことで、その山間に立つ人形を人に見立てて呼んだ戯称とされています。関東では「かかし」ですが、関西や北陸では「かがし」。もともとは、においをかがせるものという意味の言葉でした。焼くと悪臭の出る肉類・毛髪・ぼろ布などを、さおに付けて田に立てた「かかし」は、やがて鳥獣の害を防ぐもの全体を指す言葉になり、転じて一番目立つ人形の名称とされました。「かかし揚げ」は旧暦の10月に「かかし」を田から引き上げてきて村で祭った稲の収穫祭。現代のモダンな「かかし」では、そうした民族信仰のにおいは、ほとんど消えてしまったようです。

編集後記

反撃はできないと踏んだ米国は、イラクに長距離巡行ミサイルを発射。1兵も損なわず攻撃を成功させました。最新のハイテク兵器を持つ国が攻撃すれば、持たざる国は手も足も出ないという見本です。核の抑止力という言葉もありますが、反撃が怖いから攻撃しない。核廃絶、軍縮が進まないわけです。（異闇）

表紙のことば



佐久間小では、毎年稲刈りの課外授業を実施しています。日本の食料自給率は30％程度。その中で唯一国内で自給可能なのが米です。田植えや稲刈りなど農作業を知らない子どもが多くなるなか作物を育てる喜びを体験できるのは貴重なことです。必ず役に立つときがきます。

町の世帯数と人口　世帯数3,594戸・人口11,376人（男5,485・女5,891）　9月1日現在